

TOKYO働き方改革宣言

すべての従業員が自らの意欲、能力を最大限発揮し成長できるよう、ライフ・ワーク・バランスの推進に前向きに取り組み、誰もが気持ちよく働ける環境のもと、お客様に最高のサービスを提供できる店舗を目指します。

平成31年3月11日
KUCHNIA

目標

働き方の改善

- ・仕事の無駄をなくして残業を減らすと共に、所定の労働時間を有効に活用して、生産性の向上に努めます。
- ・すべての従業員が安心して働けるよう、多様な働き方を実現しサポートします。

休み方の改善

- ・休暇の取得率70%の達成を目指し、店舗全体で協力し合いながら、休暇の取得を促進します。
- ・休み方の選択肢を増やし、公休も絡めながら福利厚生行事を実施するなど、休みやすい環境を整えます。

取組内容

働き方の改善

- ・フルタイムで働くことが困難な正規従業員のために短時間勤務制度を導入し、柔軟に働ける環境を整えます。
- ・サービスの質を維持向上しつつ効率的に働き生産性を高める方法を常に考えて、労働時間の短縮を図ります。
- ・特定の従業員に業務が集中しないよう、適宜全体ミーティングを行い、業務分担の調整を行います。

休み方の改善

- ・年次有給休暇の計画的付与、時間単位年休の制度導入、運用により、休暇の取得率向上を図ります。
- ・ライフ・ワーク・バランス推進を目的とし、アニバーサリー休暇、学校行事参加特別休暇を新たに導入します。
- ・休暇を取得しやすい雰囲気を作るため、管理職が率先して部下への声掛け、勤務の調整を行います。